



2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 SHOBIBI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL https://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)鎌形 敬史 (TEL)03-3472-7890
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績(2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	12,666	△6.4	236	△21.9	260	△13.2	141	△15.3
2018年9月期第3四半期	13,538	5.1	302	△24.3	300	△37.5	167	△36.6

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 7百万円(△96.1%) 2018年9月期第3四半期 197百万円(△49.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	10.57	—
2018年9月期第3四半期	12.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	13,436	5,186	38.2
2018年9月期	12,797	5,258	41.1

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 5,132百万円 2018年9月期 5,258百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2019年9月期	—	5.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△6.7	250	10.4	240	6.4	120	25.4	8.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正につきましては、本日(2019年8月9日)公表いたしました「2019年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社 (社名) 壹見健康科技 (上海) 有限公司、除外 1 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年9月期3Q	13,410,000株	2018年9月期	13,410,000株
2019年9月期3Q	127株	2018年9月期	127株
2019年9月期3Q	13,409,873株	2018年9月期3Q	13,409,874株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年9月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年10月1日~2019年6月30日)におけるわが国経済は、国内景気については企業収益、雇用環境等の改善等により緩やかな回復基調が続いているものの、海外では米中の貿易摩擦問題や英国のEU離脱問題等から、政治・経済への先行き不透明感が強まりました。国内の個人消費については、消費者ニーズの多様化や天候不順に、将来への不安を背景とした節約志向等も重なり、力強さに欠ける状況が続きました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、①コスメコンタクト®(注)事業、②OEM事業、③ZACCA(雑貨)事業を3本柱として注力しております。海外市場については、特にコスメコンタクト®を中心に売上拡大を図っております。また、創立70周年を機に次の10年、さらに先を見据えた取り組みに着手しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、百円均一ショップ、バラエティストア向け売上は好調に推移したものの、コンタクトレンズ事業を中心に行った販路見直し等の影響もあり、12,666,094千円(対前年同期比6.4%減)となりました。コスト面では、調達構造の見直し、在庫管理の強化を引き続き行っていますが、百円均一ショップ向けなどOEM商品の伸びにより相対的に粗利率の低い商品の構成比が上昇し、全体の粗利率が低下した結果、差引売上総利益は3,700,046千円(対前年同期比7.1%減)となりました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、研究開発費、物流費が増えた一方、人件費のほか諸経費の抑制に努めたことに加え、のれん償却の完了もあり、3,463,902千円(対前年同期比5.9%減)となりました。この結果、営業利益は236,143千円(対前年同期比21.9%減)となりました。営業外損益では受取利息、受取配当金等の増加、為替差益の発生や支払利息等の減少があり、経常利益は260,906千円(対前年同期比13.2%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したものの、141,754千円(対前年同期比15.3%減)となりました。

(注) コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントではありますが、取扱い商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

① 化粧品雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、OEM向け商品売上は好調だったものの、一般の市販向け商品売上の減少により、7,196,245千円(対前年同期比2.5%減)となりました。

② コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、コンタクトレンズ商品のブランド数及び得意先の選択と集中を行っていること等により、2,374,170千円(対前年同期比18.0%減)となりました。

③ 服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ・ケース、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、服飾雑貨の得意先での売上不振により、1,833,525千円(対前年同期比10.5%減)となりました。

④ その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト商品等の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、タオル類、ギフト商品の売上が好調に推移したことで、1,262,152千円(対前年同期比4.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて639,136千円増加し、13,436,152千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて839,805千円増加し、10,763,883千円となりました。

これは主に、現金及び預金が1,094,300千円、商品が207,495千円増加したことに対し、受取手形及び売掛金が349,422千円、為替予約が113,307千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて200,669千円減少し、2,672,269千円となりました。

これは主に、有形固定資産が39,758千円、投資その他の資産の投資有価証券が93,865千円、その他が61,199千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて711,900千円増加し、8,250,136千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて136,348千円増加し、4,632,208千円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が268,751千円増加したことに対し、賞与引当金が52,250千円、その他が63,408千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて575,552千円増加し、3,617,927千円となりました。

これは主に、長期借入金が591,400千円増加したこと等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて72,764千円減少し、5,186,015千円となりました。

これは主に、非支配株主持分が53,713千円増加したことに対し、その他有価証券評価差額金が61,676千円、繰延ヘッジ損益が74,380千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年11月12日に公表いたしました2018年9月期決算短信記載の「2019年9月期の連結業績予想」の修正を行っております。詳細につきましては、本日（2019年8月9日）公表いたしました「2019年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2019年9月期通期連結業績予想の修正（2018年10月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	18,000	250	240	120	8.95
今回修正予想（B）	16,500	250	240	120	8.95
増減額（B-A）	△1,500	0	0	0	
増減率（%）	△8.3	0.0	0.0	0.0	
（ご参考）前期実績（2018年9月期）	17,687	226	225	95	7.13

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,943,273	6,037,574
受取手形及び売掛金	3,060,570	2,711,148
商品	1,408,173	1,615,668
貯蔵品	99,945	94,685
為替予約	265,187	151,880
その他	154,026	155,423
貸倒引当金	△7,100	△2,496
流動資産合計	9,924,077	10,763,883
固定資産		
有形固定資産	1,780,047	1,740,288
無形固定資産	67,146	60,566
投資その他の資産		
投資有価証券	384,088	290,222
その他	698,046	636,846
貸倒引当金	△56,389	△55,655
投資その他の資産合計	1,025,745	871,414
固定資産合計	2,872,938	2,672,269
資産合計	12,797,016	13,436,152
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,918,662	2,187,413
1年内返済予定の長期借入金	1,825,200	1,779,500
未払法人税等	21,563	60,219
賞与引当金	152,000	99,750
返品調整引当金	41,900	32,200
その他	536,534	473,125
流動負債合計	4,495,860	4,632,208
固定負債		
長期借入金	2,846,104	3,437,504
役員退職慰労引当金	87,849	97,291
資産除去債務	31,901	32,130
その他	76,520	51,002
固定負債合計	3,042,375	3,617,927
負債合計	7,538,236	8,250,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,128,233	4,135,888
自己株式	△71	△71
株主資本合計	4,937,974	4,945,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,956	37,279
繰延ヘッジ損益	177,459	103,078
為替換算調整勘定	44,390	46,313
その他の包括利益累計額合計	320,805	186,671
非支配株主持分	-	53,713
純資産合計	5,258,780	5,186,015
負債純資産合計	12,797,016	13,436,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	13,538,842	12,666,094
売上原価	9,575,763	8,975,748
売上総利益	3,963,078	3,690,346
返品調整引当金戻入額	51,700	41,900
返品調整引当金繰入額	30,800	32,200
差引売上総利益	3,983,978	3,700,046
販売費及び一般管理費	3,681,569	3,463,902
営業利益	302,408	236,143
営業外収益		
受取利息	796	4,867
受取配当金	4,887	7,345
受取手数料	7,332	8,274
為替差益	-	14,426
その他	11,541	9,098
営業外収益合計	24,557	44,012
営業外費用		
支払利息	23,137	18,093
為替差損	988	-
その他	2,394	1,155
営業外費用合計	26,520	19,248
経常利益	300,445	260,906
特別利益		
投資有価証券売却益	-	14,748
受取損害賠償金	10,369	-
特別利益合計	10,369	14,748
税金等調整前四半期純利益	310,814	275,655
法人税、住民税及び事業税	89,526	107,638
法人税等調整額	53,830	26,262
法人税等合計	143,357	133,901
四半期純利益	167,457	141,754
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,457	141,754

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	167,457	141,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,961	△61,676
繰延ヘッジ損益	△5,172	△74,380
為替換算調整勘定	5,651	1,922
その他の包括利益合計	30,440	△134,134
四半期包括利益	197,898	7,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,898	7,620
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。